

臨床検査学専攻 履修系統図

ディプロマ・ポリシー (学位授与の方針)	思想・判断 1. 科学的根拠に基づいて人の健康を検証できる。 2. 保健衛生学の学問領域において的確に判断できる。	関心・意欲 1. 予防医学の知識を使って、地域住民の健康増進に意欲をもって寄与できる。 2. 我が国の超高齢社会に対して関心を持ち、生活習慣病の予防に強い意欲を持っている。	技能・表現 1. 自分の考えを的確に表現し、人とのコミュニケーションを通じて、適切な栄養の指導、医学検査を実践できる。 2. 臨床検査技師のリーダーとして社会で活躍できる技能を習得している。	態度 1. 医療関係、食品関係、食育関係などの分野で活躍することを希望する。 2. 上記1の分野の担い手として、責任を十分に果たす自覚を持つ。
-------------------------	---	--	---	---

4 年 次 履 修	専門分野（卒業演習・特別講） 卒業演習Ⅰ 卒業演習Ⅱ 臨床検査学特別講義	専門分野（臨地実習） 技能修得到達度評価 臨地実習Ⅰ 臨地実習Ⅱ	選択科目 卒業研究	思考力・判断力・表現力
	学内総合試験			

3 年 次 履 修	専門分野（血液・病理・生化学・免疫・遺伝子・輸血・微生物・生理・総合管理・医療安全） 臨床血液学実習 病理組織細胞学実習 臨床化学Ⅱ 臨床化学実習Ⅰ 臨床化学実習Ⅱ 臨床免疫学Ⅱ 臨床免疫検査学実習 遺伝子・染色体検査学実習 輸血・移植検査学Ⅰ 輸血・移植検査学Ⅱ 輸血・移植検査学実習	臨床微生物学Ⅱ 臨床微生物学実習 生理検査学Ⅳ 生理検査学実習Ⅰ 生理検査学実習Ⅱ 検査総合管理学Ⅰ 検査総合管理学Ⅱ 一般検査学Ⅱ 医療安全管理学 医療安全管理学実習	選択科目 多職種連携実践C 多職種連携実践D	主体性・多様性・協調性
	専門基礎分野（病態学・医用工学） 薬理学 医用工学概論実習			

2 年 次 履 修	専門分野（血液・病理・一般検査・生化学・免疫・遺伝子・微生物・生理） 臨床血液学Ⅰ 臨床血液学Ⅱ 病理組織細胞学Ⅰ 病理組織細胞学Ⅱ 病理学実習 医動物学 医動物学実習	一般検査学実習 臨床化学Ⅰ 臨床免疫学Ⅰ 臨床微生物学Ⅰ 生理検査学Ⅰ 生理検査学Ⅱ 生理検査学Ⅲ	選択科目 多職種連携実践B	知識・技能
	専門基礎分野（基礎・病態学・衛生・医用工学） 外書講読 栄養学 生化学実験Ⅱ 病理学Ⅱ 微生物学 微生物学実験	臨床検査医学総論Ⅲ 公衆衛生学Ⅰ 公衆衛生学Ⅱ 食品衛生学 食品衛生学実験 医用工学概論		

1 年 次 履 修	専門分野（一般検査・総合管理） 一般検査学Ⅰ 統計学	専門基礎分野（基礎・病態学・衛生・医用工学） 生物無機・分析化学 生物有機化学 食品学総論 解剖生理学Ⅰ 解剖生理学Ⅱ 生化学Ⅰ 生化学Ⅱ 生化学実験Ⅰ	解剖生理学実習 病理学Ⅰ 臨床検査医学総論Ⅰ 臨床検査医学総論Ⅱ 医学概論 情報科学概論 臨床検査機器総論 食品学総論実験	選択科目 生物物理化学 医学検査学海外研修 多職種連携実践A
-----------------------	---	---	--	--

1 ～ 2 年 次 履 修	共通教育科目	リベラルアーツ群科目 人文分野・社会科学分野・健康科学分野・地域分野	知識・技能
		リテラシー群科目 外国語分野：基礎英語Ⅰ・Ⅱ・実用英語Ⅰ・Ⅱ 情報分野：ICTⅠ・Ⅱ 高大接続分野：化学概論Ⅰ・Ⅱ、生物学概論Ⅰ・Ⅱ	

生命栄養学専攻 履修系統図

ディプロマポリシー (学位授与方針)	思想・判断 1. 科学的根拠に基づいて人の健康について考察できる。 2. 栄養学・保健衛生学の学問領域において的確に判断できる。	関心・意欲 1. 予防医学の知識を使って、地域住民の健康増進に意欲をもって寄与できる。 2. 我が国の超高齢社会に対して関心を持ち、生活習慣病の予防に強い意欲を持っている。	態度 1. 医療関係、食品関係、食育関係などの分野で活躍することを希望する。 2. 上記1の分野の担い手として、責任を十分に果たす自覚を持つ。	技能・表現 1. 自分の考えを的確に表現し、人とのコミュニケーションを通して、適切な栄養の指導、医学検査を実践できる。 2. 管理栄養士・臨床検査技師・栄養教諭のリーダーとして社会で活躍できる技能を習得している。
-----------------------	--	--	---	--

